

上期収納会・喫茶去明行寺・サマーキャンプ等ご報告、音楽祭・追悼法要・秋季彼岸会等ご案内

絵に描いたような入道雲と灼熱の太陽、海でなくとも美空ひばりの歌声が聞こえてきそうです。

6月、お蔭様で上期門徒会費が滞りなく収納されました。変わらぬお力添えに、御礼申しあげます。本堂大屋根改修につきましては、役員方による書面の確認を経て、田中建設様・松尾眞吾門徒会長・明行寺住職の捺印をもって遂に契約締結を迎えました。資材調達の後、いよいよ10月に着工予定。引き続き、御指南くださいますようお願い申しあげます。その他、茶話会「喫茶去・明行寺」では、大牟田のまちづくり仕掛け人「ビンテージのまち株式会社」から富山博史さんをお迎えし、防災・減災についてカードを用いた「避難所開設ゲーム」を通して学びを深めました。7月の茶話会とキッズ★サマーキャンプの様子は、裏面にレポートしております。ぜひご確認くださいませ。

8・9月はご法座が目白押しです。ご先祖方をご縁に、このわたし自身のために「南無阿弥陀仏の願いが今ここに届いている」ことに手のあわさる盂蘭盆法要。地域の演奏家たちによる音楽フェス「うたう明行寺・夏の音楽祭」は今年で4回目。夜のお寺にお茶を飲みながら集まる取り組み「夜聴聞」は、本堂のお荘厳や天井絵をあらためて眺めてみる会を予定。下川東組10ヶ寺の女性部を中心としたお聴聞の場「仏教婦人会追悼法要」。そして明行寺蓮華の会主催「秋季彼岸会法要」、今年もおはぎをご準備します。改修前のご本堂で法要・催しが出来るのも、あと僅か。水分補給、食事、睡眠、体調を第一に、ご家族、ご友人お誘い合わせの上、ぜひぜひお運びくださいませ。

称名



予定通り10月着工契約締結



本堂前の睡蓮が初開花!



7月お蔭様の除草&お磨き



茶話会・防災は平時から



坊守・京都にて資格取得



ご本山でご門徒の帰敬式に



福岡教区の行事・大盛況!



本堂に響く子ども達のお勤め

[8~9月の行事予定]

- 8月15日(木) 15時~ 盂蘭盆(お盆) 法要 @明行寺 ※どなたさまもぜひ一緒に
- 8月18日(日) 14時~ 第4回うたう明行寺・夏の音楽祭 @明行寺 ※お申込期限: 8/15(木)、定員:40名
- 8月23日(金) 18時~ YOJYOMON-夜聴聞- vol.6 「荘厳に聞く」@明行寺 ※お申込期限: 8/21(水)、当日参加も大歓迎
- 9月 4日(水) 13時~ 下川東組 仏教婦人会追悼法要 @明行寺 御講師: 宗 秀融 師(早良区 真正寺)
- 9月 7日(土) 13時半~ 元中通組蠟燭講法要 @浄光寺 ※どなたさまもぜひ一緒に
- 9月12日(木) 13時半~ 秋季彼岸会法要 @明行寺 御講師: 伊川 大慶 師(広島県 西覚寺) ※お賄い地域: 四ヶ川床・山川中尾、8時半~
- 9月14日(土) 8時半~ 福岡教堂鑽仰講座・清掃奉仕 @福岡教堂 ※蓮華の会役員がお参りします・お聴聞ご希望の方はお知らせを
- 9月15日(日) 14時~ 茶話会「喫茶去・明行寺」vol.31 @明行寺 ※お申込期限: 9/11(水)
- 9月28日(土) 19時~ 下川東組 第1回連続研修会 @傳敬寺 御講師: 佐々木 高彰 師(山鹿市 常法寺) ※どなたさまもぜひ一緒に

[住職の出張予定]

- 8/4 演奏 @白水郷アートカフェ (南阿蘇)、8/30 布教大会 @西徳寺 (北九州市)、
- 9/6 お取次 @廣現寺 (菊池市)、9/11 お取次 @芳澤寺 (八女市)、9/20 お取次 @大牟田別院 (大牟田市)、
- 9/22,23 お取次 @憲徳寺 (鹿児島県姶良市)、9/30~10/8 お取次 @鹿児島別院 (鹿児島市)

7月、昨年に続きお取寄せスイーツ茶話会「喫茶去・明行寺」にあわせて開催された「キッズ★サマーキャンプ」は、2～86歳まで総勢41名のご参加となりました。わきあいあいと集合し、高い集中力で勢いよく駆け抜けた一日。開



会式ではお経本から「さんだんのうた」をお勤め。明行寺の歴史のお話の後には、御講師・岡村しんしさん（大牟田市出身のデザイナー・アーティスト）にバトンタッチ。ひとつの円になって自己紹介、ポイントを教わりながら本気のラジオ体操、フラフープを使ったチーム対抗ゲーム、9マス鬼ごっこ。シンプルでみんな楽しめる遊びに、一同大盛り上がり！ジェラートアイスで一休憩し、いよいよ目玉企画「ワクワクRED LINE」へ。無数の真っ赤なフラフープ、紙テープ、マスキングテープを本堂に張り巡らせ、全員でアート空間をつくります。フープを宙に浮かせたり、マスキングテープで仮装したり、大人をまとめてぐるぐる巻にしたり、心を解放された

子どもたちの発想と実行力によって、ご本堂はこれまで見たこともない自由な世界へと様変わり。夕食は御門徒方お手製の野菜、ご本尊へのお供えをふんだんに使ったカレーとサラダをみんなで作ります。蓮華の会のみなさまのお力添えもあり、格別のおいしさです。夜の部では、ご本堂に出来上がった作品に色とりどりの光を当てて音楽を鳴らし、クラブハウスの出来上がり。作品の中で飛び跳ねる一人ひとりの姿に、歌や踊りは本能なのだとか納得させられました。雨あがりの境内で花火を楽しみ、記念撮影。最後はみんなで一斉に作品を解体、片付けを行って全日程終了、無事解散となりました。昨年、22年ぶりに復活したサマーキャンプ。今年も子どもたちをご縁に私の手の合わさる1日。ご準備くださった岡村さん、お力添えくださったお一人おひとりのお蔭様です。心より御礼申し上げます。また来年！



コラム

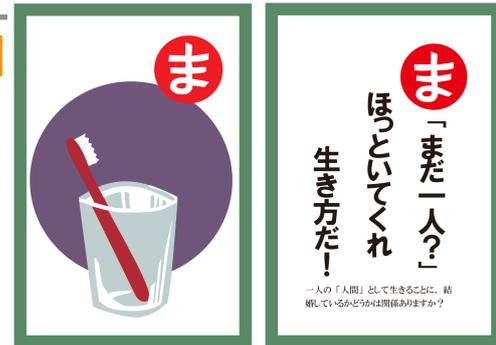
「『まだ一人？』ほっといてくれ 生き方だ！」・・・1/3

私の失敗

私が小学校のPTAの役員をしていた時のことです。行事が終わり、先生たちを囲んでの懇親会で男の先生と向かい合わせの席になりました。初めて会った先生なので声をかけなくてはいけないと思い、「お子さんはおいくつですか」と質問しました。すると、その先生からの返事は、「独身です」でした。「しまった！」と思ったけれど、後の祭り。「失礼しました」と謝ったものの、背中からは汗が流れ、その後の会話は上の空になってしまいました。

なぜこんな失敗をしてしまったのか、後から落ち着いて考えてみると、私の頭の中にはいわゆる「結婚適齢期」というのが前提にあって、その先生は結婚し子どもがいても不思議ではない年齢に見えたからです。「人は結婚するのが当たり前」ということに何の疑いも持たずにいた自分をとても恥ずかしいと思いました。皆さんにはこんな経験はないでしょうか。

>>続きは次号、10月の「明行寺新聞 vol.41」にて！



女と男のナムアマミダブツ
藤場芳子

藤場芳子師
「女（ひと）と男（ひと）のナムアマミダブツ」

1954年生まれ。真宗大谷派常讀寺副住職。解放運動推進本部「女性室」元スタッフ。同朋会館教導。真宗本廟教化教導。坊守（智美）が仏教とジェンダーについて学ぶなかでご縁を賜り、ご著作から明行寺新聞のコラムに掲載している。

明行寺HP



Instagramで
お朝勤配信中
(毎朝6時半～)



うたう
明行寺

公式LINE



お気軽に！